

# アルミスリットフェンス ポリカパネルセット 60×60・100×100タイプ

## 安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、当施工・取扱説明書及び、弊社カタログに記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合の保証は致しかねます。

### ⚠ 施工上のご注意



必ず守る

- 商品の組立・施工については必ず本取扱説明書に従って行ってください。また、施工完成後に本取扱説明書を施工主様にお渡しすると共に、取扱方法、及びメンテナンスについて十分ご説明ください。
- 安全のため組み立ては2人以上で行ってください。
- 商品の切り口に切断時のバリが残っている場合があります。手などにケガをしないように、取り扱いには十分ご注意ください。
- 基礎の施工をする際には、先に商品を立ててから周囲にモルタル・コンクリートを流してください。モルタルを入れてから柱を立てると、アルミ製品内部にモルタルやコンクリートが入り、柱の内部に水がたまり、腐食、ひび割れ、凍結破損の原因になります。
- アルミ製品の表面にキズや塗装はがれが生じると、腐食の原因になります。十分に注意して取り扱ってください。
- アルミ製品は、鉄や銅など（ステンレス以外）の異種金属と直接接触すると、腐食する可能性があります。接触する場合は、ビニールテープを巻くか塗料を塗るなどの絶縁処理を行ってください。
- 基礎は弊社が指定する寸法以上にしてください。風の強い場所、積雪の多い地域や地盤の弱い場所での施工では、基礎寸法を大きくするなどの安全対策を行い、特に固定を確実に行ってください。転倒など事故の原因となります。
- 組み付けの際には設置場所に障害物などがいないか確認してください。



禁止

- 火気の近くや高温になる場所に施工しないでください。商品の变形や火災の原因になります。
- モルタルやコンクリートに凝結促進材、凍結防止剤、減水促進材や海砂を使用しないでください。塩分が多量に含まれていますので腐食の原因になります。コンクリートは製品に記載されている配合率や注意事項に従ってください。養生期間（4～7日）は十分に確保し、養生期間中は重量物を載せたり、振動させたり、物を立てかけたりはしないでください。
- モルタルやコンクリートの抽出液やモルタルやコンクリートが、工事中に商品に付着しないように注意してください。付着した場合は、すみやかに洗浄してください。抽出液は強アルカリ性で、染みやムラなどの外観不良や腐食の原因になります。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合には、アルミ製品と直接接触しないようにしていただくか、接触部分を十分に養生処理してください。
- 腐食成分（塩素イオンなど）を多く含んでいる輸入木材の併用は避けてください。もし使用される場合は、必ずアルミと接触する部分の木材に塗装するなどの処理を行ってください。●商品をみだりに改造や変更はしないでください。
- 商品を揺すったり、寄りかかったり、上に登ったり、ぶらさがったりしないでください。
- エアコン室外機や給湯器等の排熱が直接当たる場所への施工は避けてください。

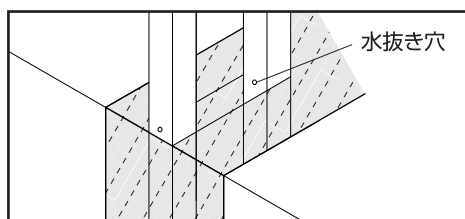
## ご用意ください

- ポリカパネルセット本体 ○コンクリート（砂利、セメント、水） ○水平器 ○六角レンチ（2.5mm）  
○ペンチ ○仮押さえ用の木材4本以上（L1800mm程度） ○バケツ ○スコップ ○軍手、ゴム手袋

## 基本寸法

基礎寸法表

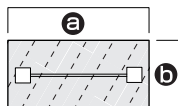
|            | a   | b   | c   |
|------------|-----|-----|-----|
| 100×100タイプ | 700 | 350 | 350 |
| 60×60タイプ   |     |     |     |



商品の下部には、水抜き穴をあけています。コンクリート等でふさがらないでください。

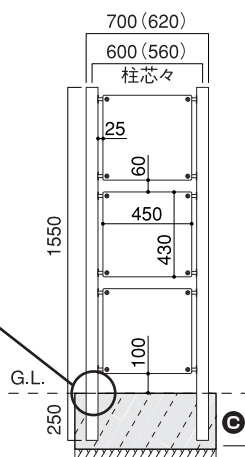
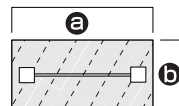
### ■60×60 タイプ

※図はH1550です。

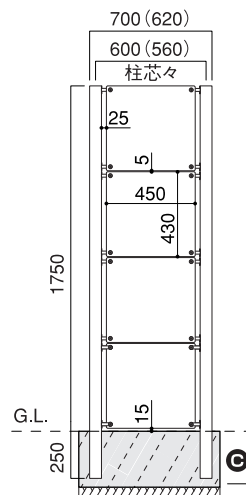


### ■100×100 タイプ

※図はH1750です。



※（ ）内は60×60の場合です。



## 施工方法

### ■ポリカ固定金具の取り付け

#### ⚠️ ご注意

金具の向きに注意して施工をします。

柱の仮穴に金具を固定します。(図①)

### ■基礎の施工

#### ⚠️ ご注意

- 地中には水道管やガス管などさまざまな埋設管があります。施工時は十分にご注意ください。
- 事前に設置場所を確認してから施工してください。

基本寸法を参考に穴を掘ってください。(図②)

柱の内々寸法(柱内面間)に注意しながら、仮押さえをして柱をたてます。(図③)

水平器を用いて柱の傾きがないように仮押さえをします。

柱の高さが同じになるように調整を行います。位置が決まった後、コンクリートを流し込みます。(図④)

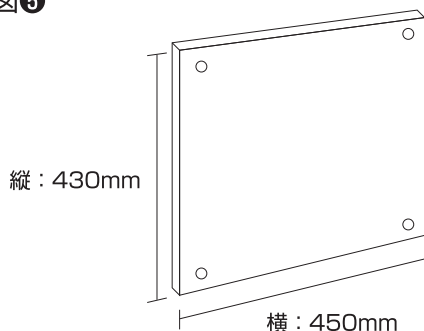
### ■ポリカパネルの取り付け

#### ⚠️ ご注意

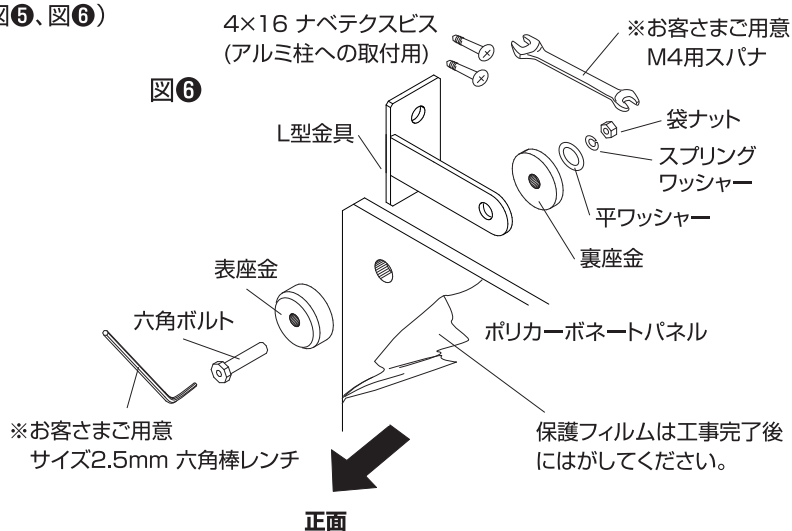
ポリカパネルは縦方向・横方向があり、ポリカパネル中に示されています。また、表面にはキズ・汚れを防ぐ保護フィルムが付いています。すべての施工が終了するまで、はがさないでください。

図を参考にポリカパネルを取り付けてください。(図⑤、図⑥)

図⑤



図⑥



## 廃棄について

ご不要になった商品、また現場で発生しました残材等につきましては、産業廃棄物(安定型)になりますので、各地域の条例等に当たって、正しく処分してください。

お客様サービスセンター

通話料無料

0120-51-4128

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

株式会社タカショー

本社/〒642-0024 和歌山県海南市阪井489 TEL. 073-487-0165(代) FAX. 073-487-2313(代)